

平成18年度食品健康影響評価技術研究の採択課題一覧

平成18年4月13日に開催された食品安全委員会第139回会合において、研究課題が下記のとおり決定されましたのでお知らせします。

記

化学物質の定量的毒性評価法に関する研究領域

研究課題	主任研究者	所属組織
メチル水銀とダイオキシンの複合曝露による次世代の高次脳機能のリスク評価手法	遠山千春	東京大学(大学院医学系研究科・疾患生命工学センター)
一般集団およびハイリスク集団への食品中有害物質の曝露評価手法の開発	香山不二雄	自治医科大学(地域医療学センター環境医学部門)

食品に起因するvCJDのリスク評価のための効果的BSEサーベイランス手法の開発に関する研究領域

研究課題	主任研究者	所属組織
BSEのリスク評価とサーベイランスの効果的手法の研究：北海道の場合	門平睦代	帯広畜産大学畜産学部
vCJDリスク評価のための効果的BSEサーベイランス手法に関する研究	山本茂貴	国立医薬品食品衛生研究所

食品に起因する病原微生物のリスク評価法に関する研究領域

研究課題	主任研究者	所属組織
非加熱喫食食品から検出されるリステリア・モノサイトゲネスのリスク評価に関する研究	藤井建夫	東京海洋大学海洋科学部
生食用カキに起因するノロウイルスリスク評価に関する研究	西尾治	国立感染症研究所感染症情報センター第六室

健康食品等の安全性評価法に関する研究領域

研究課題	主任研究者	所属組織
いわゆる新開発食品等の安全性評価法の開発に資する生体反応メカニズム研究	菅野純	国立医薬品食品衛生研究所安全性生物試験研究センター毒性部

リスクコミュニケーションの情報提示方法、言語表現等に関する研究領域

研究課題	主任研究者	所属組織
双方向情報交換実験によるIT活用型リスクコミュニケーション手法に関する研究	中嶋康博	東京大学大学院(農学生命科学研究科)